

I. 伊予銀行の概要

～平成19年5月に改装した本店営業部～

伊予銀行のプロフィール

本店所在地	愛媛県松山市	
創業	明治11年3月15日(第二十九国立銀行設立)	
創立	昭和16年9月1日	
資本金	209億円(発行済株式総数 323,775千株)	
従業員数	役員 19人、職員 2,312人(臨時を除く)	
拠点数	国内 149か店(出張所7を含む)、海外1か店(香港)	
	13都府県に店舗ネットワークを展開 (愛媛県117か店、大分県・広島県各6か店、香川県5か店、その他15か店)	
	駐在員事務所2か所(ニューヨーク、上海)	
主要勘定等	預金等(預金+譲渡性預金)	4兆 1,984億円
	貸出金	3兆 1,078億円
	総資産	4兆 8,228億円
	純資産	3,966億円
外部格付	AA-(安定的) : 格付投資情報センター(R&I)	

連結自己資本比率(国際統一基準)	12.54%
連結子会社数	12社
連結従業員数 職員 (臨時を除く)	2,668人

(※計数は平成19年3月末現在)



平成20年3月15日に創業130周年を迎えます



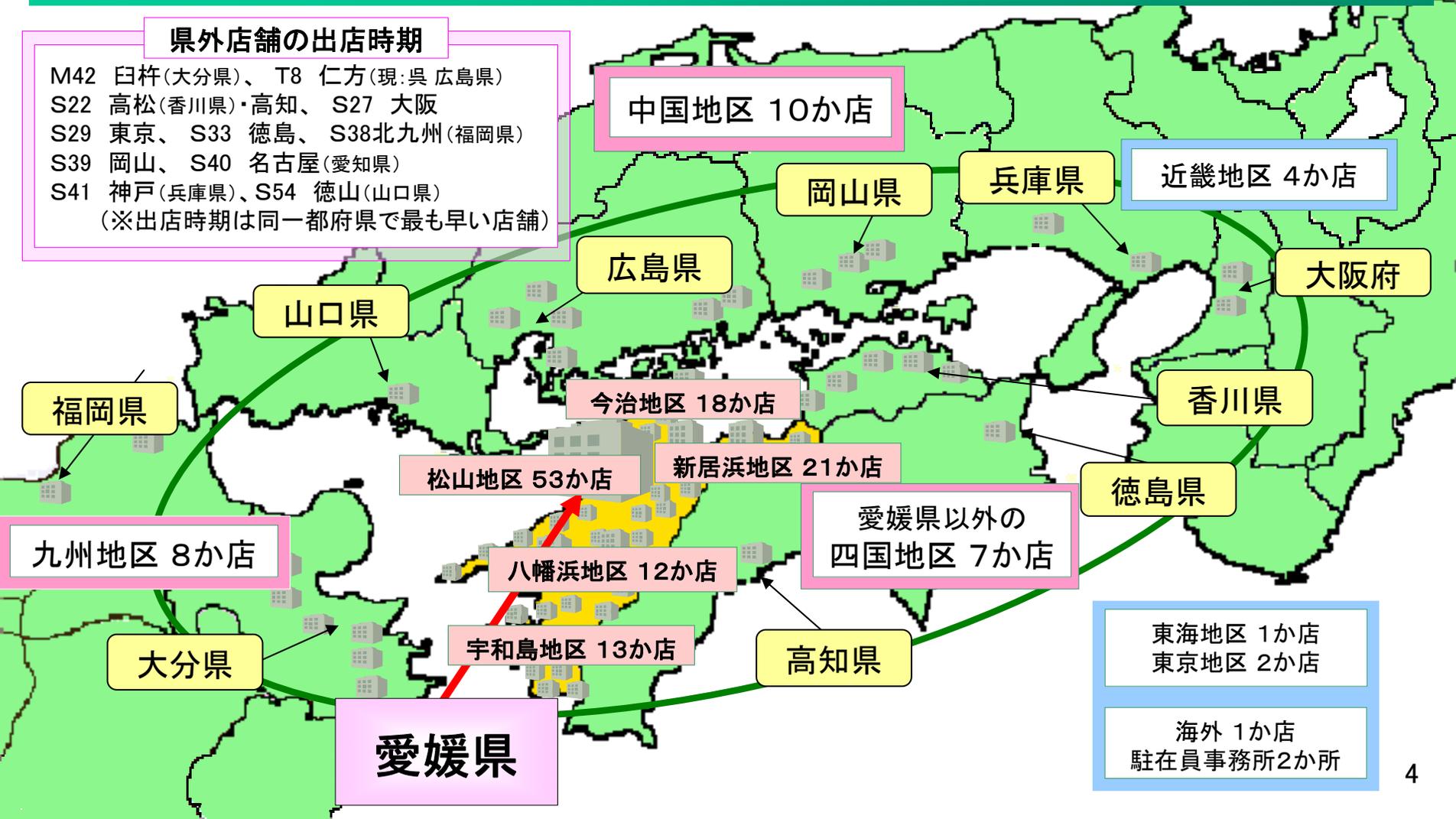
伊予銀行の経営基盤



瀬戸内圏域＋東京・近畿・名古屋に店舗配置(13都府県)
古くから瀬戸内に根ざした地銀No.1の広域店舗ネットワーク

県外店舗の出店時期

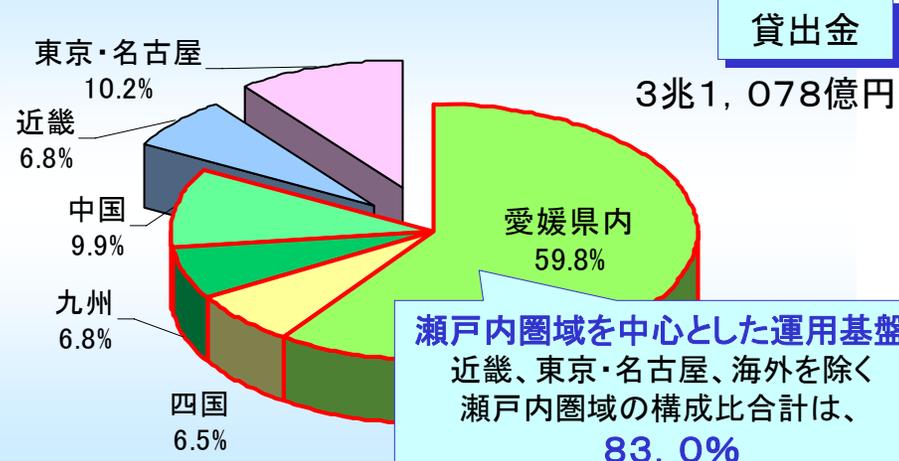
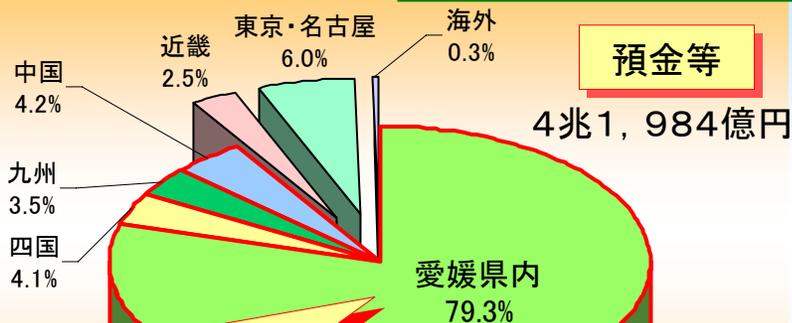
- M42 臼杵(大分県)、T8 仁方(現:呉 広島県)
 - S22 高松(香川県)・高知、S27 大阪
 - S29 東京、S33 徳島、S38北九州(福岡県)
 - S39 岡山、S40 名古屋(愛知県)
 - S41 神戸(兵庫県)、S54 徳山(山口県)
- (※出店時期は同一都府県で最も早い店舗)



地区別構成比と預貸金シェア

- 残高地区別構成比率 … 預金等は、79%を愛媛県内、91%を瀬戸内圏域で調達
貸出金は、60%を愛媛県内、83%を瀬戸内圏域で運用
- 愛媛県内シェア … 預金で53%、貸出金で39%を占める

19年3月末 残高地区別構成比率



瀬戸内圏域を中心とした調達基盤
近畿、東京・名古屋、海外を除く
瀬戸内圏域の構成比合計は、
91.1%

瀬戸内圏域を中心とした運用基盤
近畿、東京・名古屋、海外を除く
瀬戸内圏域の構成比合計は、
83.0%

19年3月末 愛媛県内シェア(除く郵貯・農協等)

